もりのにぎわい通信

2021 年4月 24 日 定例活動報告

日時: 2021年4月24日(土)9:30~11:30

場所:小山町 観音地

天候:晴 気温 15~20°C 湿度 54% 風向 北東 風速 3.0m

参加者:19人:子ども2人、大人17人(内土地改良区0人)

■活動

9:00集合

9:30 作業開始

ワラビ採り、除草作業、クズの蔓切、不用支柱の回収、伐採木・枯れ枝の運搬 スズメバチトラップ確認

10:30 休憩

除草作業、クズの蔓切、不用支柱の回収、伐採木・枯れ枝の運搬

11:30 片付·解散

■活動報告

コロナウイルスによる3回目の緊急事態宣言が大阪、兵庫、京都、東京で4月25日より5月11日まで 実施されることになりました。特に大阪では変異ウイルスが猛威を振るい医療崩壊となっており、東 京も同様の状態が懸念されます。このような状況でオリンピックは開催できるのでしょうか。

第1回の緊急事態宣言が発令されてからちょうど1年が経過しました。当活動も感染対策をとりながら規模、活動時間を短縮し月1回のペースで活動が出来ました。

昨年度に続き今年度もセブンイレブン助成金を獲得することができましたので、今まで以上に感染対策に注意しながら活動を継続する予定です。昨年中止したグリーンウエイブ植樹祭ですが、規模を縮小して実施する予定です。

今回の定例活動ですが土地改良区皆さんは例年通り田植え作業の為、休みとなりました。

最初にワラビ採りをしました。ワラビは草と同じ色で草に同化しており慣れるまでは見つけるのが大変です。大人も子供も晴天の中のワラビ採りを満喫しストレスを発散したようです。

いつもの作業は、刈払機とクズの蔓取りです。4 台の刈払機がフル稼働し最後まで残っていたススキエリアの草刈が終了、ようやく全エリアの草刈が終了しました。

高校生2名も初めてのクズの蔓切に挑戦していました。

しかし、夏にはジャングル状態となり、雑草とクズとの果てしない格闘が始まりますが.....。

3月 31日スズメバチ対策としてハチトラップを 3 ケ所設置しました。確認して見ると 1 ケ所毎に女王バチが $5\sim10$ 匹捕獲されていました。合計 15 匹 ~30 匹のスズメバチを捕獲しました。

今年も安心して作業が出来そうです。

最後に収獲したワラビはお土産としました。

短い時間でしたが晴天の中新緑を味わいながらの作業はコロナ禍で外出が制限された皆さんのストレス解消に役立ったと思います。皆さんお疲れ様でした。

(記録:星野 正人)

お知らせホームページもご覧下さい→ http://www.g-cycle.org/

次回の定例会は、5月22日(土)(雨天の場合5月23日(日)) グリーンウエイブ植樹祭は規模を縮小して実施します。 作業は午前中のみを予定しています。



集合写真





ワラビ採り開始



3密を避け休憩





クズ蔓切に挑戦する高校生



クズ蔓切作業





刈払機による除草作業



刈払機による除草作業





昆虫採取に熱中



シオカラトンボ (メス)



ヤツボシツツハムシ



スズメバチトラップ



ニホンアカガエル



ニホンタンポポ



収穫したワラビ



金井理事長 解散挨拶